

学校法人近畿大学 創立100周年記念事業

近畿大学医学部・病院

開設50周年事業募金

*The 50th Anniversary Fund Raising Foundation*

 近畿大学  
KINDAI UNIVERSITY

# 近畿大学医学部・病院

## 開設50周年事業募金 にご挨拶

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては平素より近畿大学医学部ならびに近畿大学病院における教育・研究・診療におきまして多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて本学医学部は1974年4月に開設され翌、1975年には病院も開院致しました。以後、約40年に亘って南大阪における唯一の医学部・大学病院として多くの医師を輩出するとともに大阪南部における基幹病院として近隣の関西各地区はもとより全国各地からの患者様を多数受け入れ質の高い高度な医療を提供してまいりました。また近畿大学病院は地域がん診療連携拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、災害拠点病院、特定機能病院の指定を受け、最善・最先端の医療を地域に提供すべき大学病院としての責務を着実に果たし大きく発展してまいりました。

さて本学医学部も、いよいよ2024年には医学部・大学病院開設50周年という大きな節目を迎えることとなります。これまで大きく発展を遂げてきた本学医学部・病院がさらに一層の飛躍を果たし地域住民・同窓・本学関係者から信頼され、さらには世界からも注目される医学部・大学病院に大きく躍進してゆくために「近畿大学医学部・病院開設50周年事業」を立ち上げました。その大きな柱が2023年に予定されている泉ヶ丘駅前への医学部キャンパス・近畿大学病院の新築移転であります。

近年の医療を取り巻く環境は大変に厳しいものがありますが、この医学部キャンパス・近畿大学病院の移転を中心とした「近畿大学医学部・病院開設50周年事業」は今後の近畿大学の命運を賭けた一大事業として是非とも成功させなければなりません。そのためには日々の教職員の努力は不可欠であります。本学医学部卒業生、同窓会、教職員、医学部に関係する団体、個人の皆様には是非ともご協力をお願いする次第であります。

何卒この「50周年事業」の趣旨にご理解とご賛同を賜り格別のご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

謹白

学校法人 近畿大学 理事(医学部・病院担当) 工藤 正俊

工藤 正俊



平素より、近畿大学医学部にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

近畿大学医学部は1974年に開設され、2014年には40周年を迎えました。そして、2024年には、開設50周年を迎えます。近畿大学医学部は、これまでに数多くの医師、研究者を輩出し、社会から高く評価されて参りました。しかし、当時最新鋭であった医学部、病院も老朽化が進んでおります。このため、50周年を記念して立ち上げました「近畿大学医学部・病院開設50周年事業」の一つの柱として、当医学部・病院は2023年に泉ヶ丘駅前に新築移転することを予定しております。

新キャンパスでは、当大学の教育理念である「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される人の育成」を基盤とした教育をさらに進めて参りたいと考えております。また、南大阪唯一の医学部として地域医療に貢献できる医師を育成すること、それと同時に、国際化に対応できる医師を育成することを大きな使命と考えております。また、研究面では、臨床医学に還元できるゲノム研究、再生医療などの研究もこれまで以上に推進していく所存でございます。

つきましては、近畿大学医学部の今後のさらなる発展のため、医学部卒業生、医学部同窓会、教職員、関係する個人、企業、団体の皆様にご支援、ご協力をお願いする次第でございます。

本事業の趣旨にご理解、ご賛同いただき、是非とも格別のご支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

近畿大学医学部 学部長 松村 到

松村 到



謹啓 ますますご健勝のことと拝察いたします。

日頃より皆様方には本近畿大学医学部・近畿大学病院に対し多大なる御理解および御支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて医療の世界は激動の時代を迎えています。2026年には65歳以上の高齢者が3700万人になります。これはカナダの全人口と同じ数です。今後、高度急性期病院の生き残り争いは熾烈を極めることが予想されます。こうした時代の変革をチャンスととらえ積極的に対応することが必要と考えています。その一つとして本医学部・病院50周年を迎えるにあたり、2023年に医学部・近畿大学病院を堺市へ新築移転する予定で今のところその準備に取りかかっている所であります。そのため2015年度より近畿大学医学部・病院50周年事業を立ち上げることとなり、卒業生・教職員・個人・企業・団体の方々にご協力を賜りたくお願い申し上げます。

何卒この趣旨にご理解とご賛同をいただき、ご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

謹白  
近畿大学病院 病院長(近大病院統括) 東田 有智

東田 有智



# 開設 50 周年 事業 募金 概要

## 1 名 称

近畿大学医学部・病院開設 50 周年事業募金

## 2 目 的

2025 年に創立 100 周年を迎える学校法人近畿大学の「創立 100 周年記念事業募金」の中の記念事業として設立されました。

本法人の建学の精神を踏まえて、近畿大学医学部の教育・研究・診療を飛躍的に発展させるとともに、これからの医学・医療を担う人材を育成することで日本の医療の発展と地域医療の充実に貢献することを目的としています。

## 3 概 要

### ●教育研究への寄付

最先端の研究活動を支え、未来の医療を切り開く。

先進医療の研究へ取り組む飽くなき探究心。医学の進歩へ寄与する研究を本学は積極的に展開します。

### ●医療施設設備への寄付

人に愛され、信頼され尊敬される医療人を育成する根幹を支える医療施設の充実を。

病院施設は医学教育の中核をなします。日々進歩する医療を学ぶ施設として、常に最新の環境を提供します。

### ●学生支援への寄付

医療人としての人格形成に有意義な学生生活を支える。

部活動や国際交流など、さまざまな学生生活をサポートします。

### ●施設設備への寄付

未来志向の医学教育のさらなる発展に向けて。

キャンパス整備や施設整備など学びの場の充実のために活用されます。

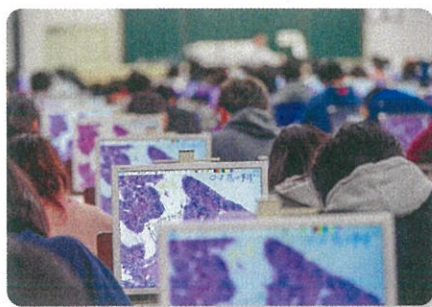
### ●大学主催行事への寄付

在学生と卒業生を結ぶ絆を育む。

医学教育を支えてくれた人々への感謝。

世代を超えて受け継がれる近大精神。大学主催行事を通して育みます。

### ●医学部・近畿大学病院の移転



## 近畿大学医学部・近畿大学病院泉ヶ丘移転事業計画

1974年の開設当初から大阪狭山の地で医学部教育および地域医療の拠点として運営してまいりました。しかし、大阪狭山キャンパス施設の耐震化及び教育施設の充実化を図り、さらに高度な医療を提供できる設備整備を行うことが必要となり、2023年に近畿大学医学部および近畿大学病院を堺市泉ヶ丘に移転し、新たに開校ならびに開院いたします。

泉ヶ丘駅前は大阪府堺市が泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョンにおいて、ライブタウンセンターとして生まれ変わる予定となっており、近畿大学医学部・近畿大学病院は“教育”・“健幸”コアの中核機関を担ってまいります。



※画像はイメージであり、今後変更になる可能性があります。

### 4 ご寄付の申込方法

別冊の「学校法人近畿大学創立100周年記念事業募金趣意書」よりご案内しております方法により、お申し込みください。

※お申し込みの際は、記念事業の指定欄で

「医学部・近畿大学病院移転(医学部開設50周年事業)」をお選びください。

### 5 寄付金目標額等

- 目標額 50億円
- 募集期間 2015年4月～2023年3月(8年間)

- 寄付金額  
法人 一口あたりの金額は特に定めておりません。  
個人 一口 5,000円

- お問い合わせ先

近畿大学医学部・病院開設50周年  
事業募金について

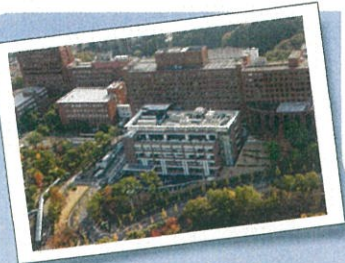
近畿大学 医学部・病院事務局 総務広報課 募金係  
〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2  
TEL : 072-366-0319 (直通) FAX : 072-365-8300  
E-Mail : syomu@med.kindai.ac.jp

学校法人近畿大学創立100周年  
記念事業募金全般について

学校法人近畿大学創立100周年記念事務局  
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3丁目4-1  
TEL : 06-4307-3112 FAX : 06-6723-7690  
E-Mail : 100thanniv@itp.kindai.ac.jp

# 近畿大学医学部50年への歩み

※各建築物に付随する数字は敷地面積を表します。



- 1925** ■ 大阪専門学校が認可される。
- 1943** ■ 大阪理工科大学の設立が認可される。
- 1949** ■ 新学制により大阪理工科大学と大阪専門学校を合併し、近畿大学の設立が認可される。
- 1951** ■ 学校法人近畿大学が認可される。
- 1974** ■ 医学部(医学科)の設置が認可される。  
■ 医学部進学課程棟(3325㎡)、図書館棟(2423㎡)竣工。  
■ 医学部開学式。医学部専門課程棟(6228㎡)竣工。  
■ ライフサイエンス研究所設置。医学部研究棟(1万5609㎡)竣工。
- 1975** ■ 医学部附属病院(4万330㎡)、看護婦宿舎(3768㎡)竣工。  
■ 東洋医学研究所設置。医学部附属病院開院式。
- 1977** ■ 医学部の臨床講座に3講座増設(脳神経外科学、心臓外科学、臨床病理学)。  
■ 神経病棟・円形講堂(7157㎡)竣工。
- 1980** ■ 大学院増設が認可される。医学研究科博士課程(生理学系、病理学系、社会医学系、内科学系、外科学系)。
- 1981** ■ 高血圧研究所設置。医学部研究棟増築(9771㎡)竣工。
- 1982** ■ 附属病院救命救急センター(1860㎡)開設。
- 1983** ■ 医学部附属病院増築工事(1万399㎡)竣工。
- 1994** ■ 特定機能病院承認。医学部関西国際空港クリニック(100㎡)開院。
- 1995** ■ 阪神淡路大震災を受けて、救急救護センターを神戸市東灘区の本山南小学校に2月28日まで設置する。  
■ エイズ拠点病院指定。
- 1996** ■ 災害拠点病院指定。
- 1997** ■ 医学部奈良病院起工式。
- 1998** ■ 腫瘍免疫等研究所設置。
- 1999** ■ 医学部堺病院開院。医学部奈良病院開院。
- 2002** ■ ライフサイエンス研究所にスポーツ医学機能開発センター設置。
- 2004** ■ 財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価の認定を受ける。  
■ 臨床研修指定病院指定。
- 2005** ■ 近畿大学高度先端総合医療センター(PET分子イメージング部)開設。
- 2007** ■ 治験拠点病院指定。地域周産期母子医療センター指定。
- 2008** ■ 院内保育園「ほすびたぎっず☆ふぁーた」開園。肝疾患診療連携拠点病院指定。シミュレーションラボ設置。
- 2009** ■ 地域がん診療連携拠点病院指定。
- 2011** ■ 東日本大震災の際、近大DMAT(災害派遣医療チーム)2隊を被災地に派遣。岩手医科大学附属病院への物資支援。医療・福祉相談室が患者支援センターに改編。
- 2013** ■ 救急災害センター開設。
- 2014** ■ 手術支援ロボット「da Vinci Si」導入。特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成。ライフサイエンス研究所にゲノムセンター設置。
- 2016** ■ ハイブリッド手術室・ロボット専用手術室他2室増設。  
■ MPU(精神病棟)設置。
- 2018** ■ 医学部堺病院開院。
- 2019** ■ 近畿大学病院、近畿大学奈良病院に名称変更。
- 2023** ■ 泉ヶ丘移転予定。
- 2024** ■ 医学部50周年。



**近畿大学**  
KINDAI UNIVERSITY

近畿大学 医学部・病院事務局 総務広報課 募金係  
〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2  
TEL:072-366-0319 FAX:072-365-8300 syomu@med.kindai.ac.jp